

平成21年6月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成20年11月7日

上場取引所 JQ

上場会社名 ウェルネット株式会社
 コード番号 2428 URL <http://www.well-net.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳本 孝志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務部長 (氏名) 萬 範幸
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

TEL 011-809-3301

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年6月期第1四半期の業績(平成20年7月1日～平成20年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年6月期第1四半期	6,224	—	189	—	200	—	118	—
20年6月期第1四半期	5,947	39.2	162	32.8	168	33.1	99	24.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年6月期第1四半期	1,535.32	1,458.61
20年6月期第1四半期	1,313.34	1,219.82

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
21年6月期第1四半期	10,354	—	2,546	—	24.6	—	32,153.97	—
20年6月期	10,983	—	2,452	—	22.3	—	31,821.23	—

(参考) 自己資本 21年6月期第1四半期 2,546百万円 20年6月期 2,452百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年6月期	—	—	—	800.00	800.00
21年6月期	—	—	—	—	—
21年6月期(予想)	—	0.00	—	800.00	800.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年6月期の業績予想(平成20年7月1日～平成21年6月30日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	12,500	—	319	—	335	—	198	—	2,568.76
通期	25,000	2.8	660	16.7	700	19.0	390	25.3	5,059.68

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年6月期第1四半期	79,200株	20年6月期	77,080株
② 期末自己株式数	21年6月期第1四半期	—株	20年6月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	21年6月期第1四半期	77,103株	20年6月期第1四半期	75,641株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

・上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間におけるわが国の経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発する世界的な金融市場の混乱を背景に、企業収益や個人消費の低迷により景気減速感が強まる状況となりました。

このような情勢のもと、当社は中期経営計画に基づき、既存事業である決済関連サービス及びP I Nオンライン販売サービスの収益基盤強化・拡大と新規事業の育成・発展に取り組んでまいりました。

各サービス別の概況は以下のとおりとなっております。

①決済関連サービス

決済関連サービスにつきましては、Eビリングにおいて代表的なポータルサイト事業者との取引を相次いで獲得するなど新規取引先の獲得を積極的に推進したほか、既存契約時業者において、特にEコマース関連向けを中心に取扱量が堅調に増加し、売上高が増加しました。

②P I Nオンライン販売サービス

P I Nオンライン販売サービスにつきましては、オンラインゲームで利用する電子マネー向けなどが好調に推移し、売上高が順調に増加しました。

③ケータイチケットサービス

ケータイチケットサービスにつきましては、新たなビジネスモデルの核として引き続き認知度向上のための営業展開に努めたほか、持続的な事業成長につながる事業基盤構築に向け、準備を進めております。

以上の結果、当第1四半期会計期間の経営成績は、売上高6,224百万円、営業利益189百万円、経常利益200百万円、四半期純利益118百万円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末における総資産は10,354百万円となり、前期末比628百万円減少しました。負債合計は7,807百万円となり、前期末比722百万円減少しました。

純資産合計は2,546百万円となり、前期末比93百万円増加し、自己資本比率は24.6%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前期末比1,363百万円減少し、7,126百万円となりました。当第1四半期会計期間において、営業活動により使用した資金は681百万円、投資活動により使用した資金は657百万円、財務活動により使用した資金は24百万円となりました。

総資産、負債合計、営業活動によるキャッシュ・フローが減少した主な要因は、収納代行預り金残高の減少883百万円であります。

3. 業績予想に関する定性的情報

当第1四半期会計期間の業績は、概ね当社の予想範囲内にて進捗しており、平成20年8月18日付「平成20年6月期決算短信(非連結)」において開示した平成21年6月期業績予想の中間期及び通期業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

・固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、当事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

・法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

②四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①「四半期財務諸表に関する会計基準」等の適用

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

②「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用

通常の販売目的で保有するたな卸資産につきましては、従来、主として移動平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これによる損益への影響はございません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度に係る 要約貸借対照表 (平成20年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,136,028	8,499,951
売掛金	1,196,371	1,178,193
商品	2,535	2,682
仕掛品	2,401	294
その他	71,660	45,070
流動資産合計	8,408,998	9,726,192
固定資産		
有形固定資産	710,430	549,035
無形固定資産	142,022	111,591
投資その他の資産	1,093,109	596,455
固定資産合計	1,945,562	1,257,082
資産合計	10,354,560	10,983,275
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,885,605	1,810,864
未払法人税等	94,000	55,000
収納代行預り金	5,630,532	6,513,907
引当金	15,261	—
その他	168,988	136,915
流動負債合計	7,794,388	8,516,687
固定負債		
引当金	10,643	10,872
その他	2,934	2,934
固定負債合計	13,578	13,807
負債合計	7,807,966	8,530,494
純資産の部		
株主資本		
資本金	667,782	649,232
資本剰余金	643,696	625,146
利益剰余金	1,235,115	1,178,401
株主資本合計	2,546,594	2,452,780
純資産合計	2,546,594	2,452,780
負債純資産合計	10,354,560	10,983,275

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)
売上高	6,224,662
売上原価	5,885,793
売上総利益	338,869
販売費及び一般管理費	149,059
営業利益	189,809
営業外収益	
受取利息	6,685
受取賃貸料	4,422
その他	512
営業外収益合計	11,620
営業外費用	
賃貸費用	779
株式交付費	276
営業外費用合計	1,055
経常利益	200,374
税引前四半期純利益	200,374
法人税、住民税及び事業税	91,805
法人税等調整額	△9,809
法人税等合計	81,996
四半期純利益	118,377

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	200,374
減価償却費	32,884
引当金の増減額(△は減少)	15,032
受取利息及び受取配当金	△6,685
売上債権の増減額(△は増加)	△18,178
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,391
仕入債務の増減額(△は減少)	48,849
収納代行預り金の増減額(△は減少)	△883,375
その他	△18,186
小計	△631,676
利息及び配当金の受取額	2,881
法人税等の支払額	△52,326
営業活動によるキャッシュ・フロー	△681,122
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△126,088
無形固定資産の取得による支出	△31,379
投資有価証券の取得による支出	△500,000
その他	△475
投資活動によるキャッシュ・フロー	△657,943
財務活動によるキャッシュ・フロー	
株式の発行による収入	36,823
配当金の支払額	△61,681
財務活動によるキャッシュ・フロー	△24,857
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,363,923
現金及び現金同等物の期首残高	8,489,951
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,126,028

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

科目	前第1四半期 (平成20年6月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	5,947,679
II 売上原価	5,651,251
売上総利益	296,428
III 販売費及び一般管理費	134,000
営業利益	162,427
IV 営業外収益	6,432
V 営業外費用	707
経常利益	168,152
税引前四半期純利益	168,152
法人税等	68,810
四半期純利益	99,342

(2) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期 (平成20年6月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	168,152
減価償却費	32,100
引当金の増加額	9,585
売上債権の増加額	△28,290
たな卸資産の増加額	△85
仕入債務の増加額	62,777
収納代行預り金の増加額	1,310,094
その他	9,014
小計	1,563,348
法人税等の支払額	△149,955
その他	1,743
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,415,137
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△213
無形固定資産の取得による支出	△4,102
その他投資の減少額	1,529
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,787
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
株式の発行による収入	1,675
配当金の支払額	△36
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,639
IV 現金及び現金同等物の増加額	1,413,988
V 現金及び現金同等物の期首残高	5,095,579
VI 現金及び現金同等物の第1四半期末残高	6,509,568